

世界遺産へ向けて 白山文化フォーラム2010のお知らせ

今年10回目を迎える白山文化フォーラム。今回は、立命館大学の本郷真紹先生をお招きして、「白山信仰と泰澄」について検討します。

第1部 平泉寺史跡見学会 小雨法行・無料
 勝山市が進めている平泉寺の発掘調査と史跡整備について、今年度の成果を現地で報告します。

日 時 平成22年7月4日(日) 午前10:00~12:00
 場 所 平泉寺市営駐車場集合~南谷三千六百坊跡発掘現場

第2部 市民フォーラム 無料
 白山をはじめ、数多くの寺社を開いたという泰澄。平泉寺で白山の女神と出会い、白山山頂へ修行の旅に出かけました。今日伝わる泰澄の生涯や、白山麓に残る遺跡などから白山や平泉寺の信仰の歴史にさまります。

日 時 平成22年7月4日(日) 午後13:30~16:30
 場 所 勝山市教育会館ホール
 講 演 本郷 真紹氏 立命館大学副学長
 テーマ 白山信仰と泰澄
 コーディネーター 笠松 雅弘氏 福井県立こども歴史文化館長
 パネラー 本郷 真紹氏 立命館大学副学長
 西川 幹男氏 勝山市史蹟さん委員会
 松上 和彦氏 財団法人埋蔵文化財センター



図々といっしょに 平泉寺ごぼれ話 ~第22話~ 平泉寺からの出土品です。これは何でしょうか？

ヒント

- ①. これは、直径、高さともに15cm程度の壺の破片です。
 - ②. 内側に鉄分が付着しています。
 - ③. 僧侶の住居跡から出土しています。
 - ④. 主に結婚した女性や稚児が使ったものでしょうか。
- 答えは最下段↓



答え：お燗黒壺：燗を黒く染めるための化粧具

④

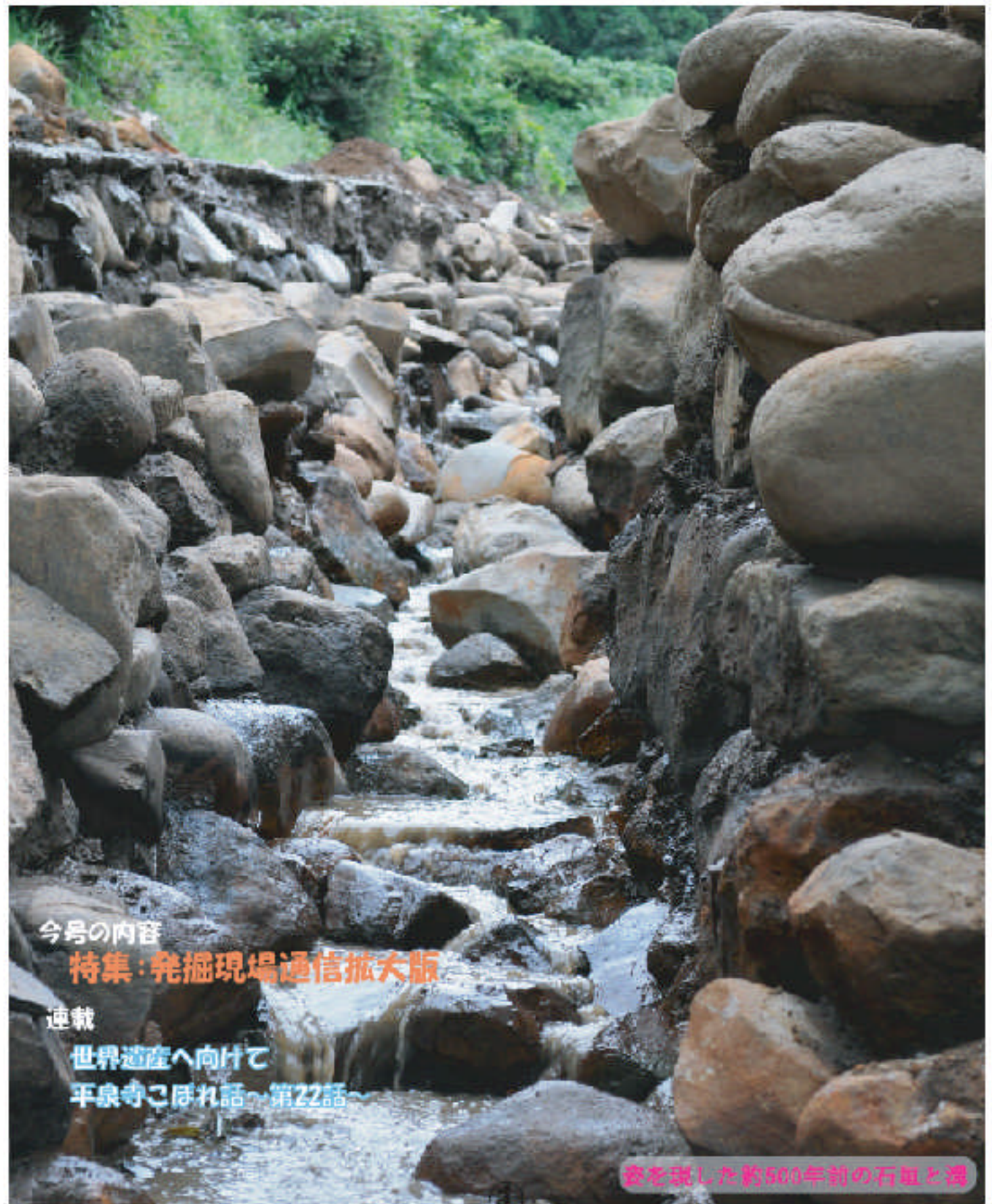
国史跡平泉寺の整備情報誌

平泉寺かわら版



No. 24 (2010年9月号)

【発行】 勝山市教育委員会史蹟整備課
 【発行日】 平成22年9月24日
 【ご意見・ご要望は下記まで】
 電話：0779-88-8113(直通)
 メール：shiko4@city.katsuyama.lg.jp



今号の内容

特集：発掘現場通信拡大版

連載

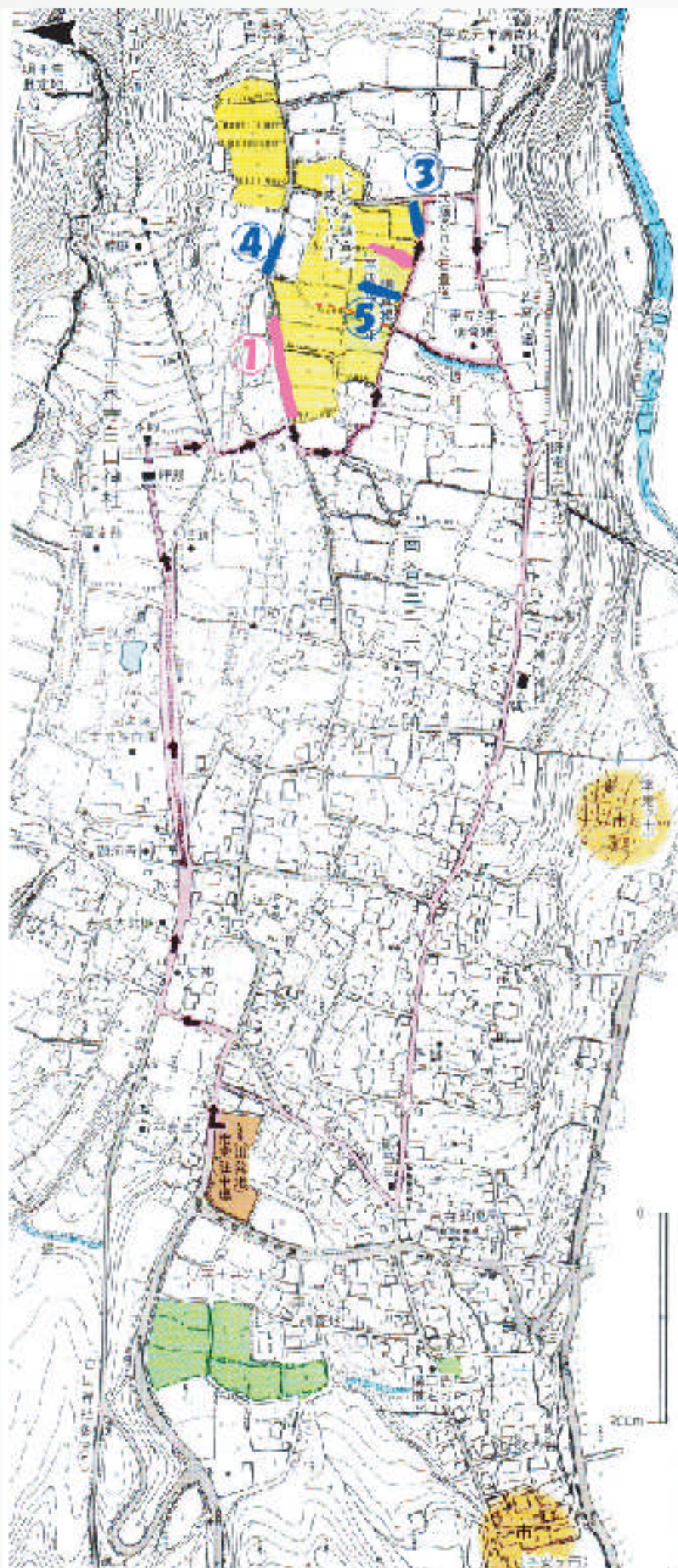
世界遺産へ向けて
 平泉寺ごぼれ話~第22話~

燗を染した約800年前の石垣と湯

発掘現場通信拡大版

①水路改修予定地の発掘調査

近年の土地改良の盛土を取り除くと、中世の石垣や溝、石畳道が出てきました。
平泉寺のほうじ（南谷）では、これまでの発掘調査からも、現在の道路や水路が中世にさかのぼる可能性が高いと考えられます。
中世の平泉寺は、今も生き続けているのです。



平泉寺南谷発掘現場
見学モデルコース
↑ 行き ↓ 帰り

②僧坊の入口付近の発掘調査

平成18年度に調査した僧坊の入口付近を発掘調査しています。他の僧坊と同じように、入口付近は石敷によって舗装されていたようです。



昨年度の発掘調査をふりかえってみよう



③門修復元予定地
僧坊の土間に建ちかへ続く遺跡跡が見つかりました。築き直しに使う水碓が礎石も出土しています。



④水路改修予定地
掘り進めると石垣の裏から中世の石垣の跡が見つかりました。



⑤僧坊裏の石垣
掘りの石壁を取り除くとその下から、中世の井戸が出てきました。また、石垣の裏には、大石を敷き詰めた中世の石垣が残っていました。